



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年10月27日

上場会社名 愛光電気株式会社

上場取引所 東

コード番号 9909 URL <https://aiko-denki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 近藤 保

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 武井 勝義

TEL 0465-37-2121

四半期報告書提出予定日 2020年10月28日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年3月21日～2020年9月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,705	20.6	50	78.7	51	78.2	29	81.1
2020年3月期第2四半期	5,924	13.8	236	61.8	237	61.9	157	68.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	33.93	
2020年3月期第2四半期	179.56	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	5,993	2,560	42.7	2,927.26
2020年3月期	6,734	2,573	38.2	2,942.15

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 2,560百万円 2020年3月期 2,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		60.00	60.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2020年3月期の期末配当の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当25円00銭

3. 2021年3月期の業績予想(2020年3月21日～2021年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	15.8	77	75.9	78	75.8	40	80.9	45.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	882,200 株	2020年3月期	882,200 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	7,415 株	2020年3月期	7,375 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	874,810 株	2020年3月期2Q	874,998 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動が停滞する中、企業収益や個人消費も大幅に落ち込み、非常に厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言解除後も、依然として新型コロナウイルス感染症の終息見込みが立たず、景気の先行きは大変不透明な状況となっております。

電設資材卸売業界においては、新設住宅着工戸数が4月から8月の5ヵ月で前年比11.7%減とまだ回復がみられず、建設技術者の慢性的な人手不足や労務費・建設資材価格の高止まりにより需要獲得の競争が激しく、収益環境は依然として厳しい状況です。また新型コロナウイルス感染症の影響により建設工事の一部に着工や進捗の遅延等も発生いたしました。

このような状況の中、当社においては4月12日に開催を予定していた展示即売会「AIKOフェスタ2020」を中止した他、2020年5月中は、在宅勤務、時差出勤、事前アポイントメントによりお客様の了解を得た訪問営業等の対策をとっており、2020年6月以降については感染リスクを抑える為の対応策をとりつつ状況を考慮しながら営業活動を行っております。

結果、当第2四半期累計期間における売上高は4,705百万円（前年同期比20.6%減）となりました。

利益面につきましては、人件費等の減少により販売費及び一般管理費の総額は770百万円（前年同期比1.2%減）となりました。これらの要因により営業利益50百万円（前年同期比78.7%減）となり、経常利益51百万円（前年同期比78.2%減）、四半期純利益は29百万円（前年同期比81.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第2四半期会計期間末の総資産は5,993百万円となり、前事業年度末に比べ741百万円減少いたしました。流動資産は5,167百万円となり、723百万円減少いたしました。主な要因は現金及び預金の増加（前期末比340百万円増）と、売上債権の減少（前期末比966百万円減）による差額です。固定資産は825百万円となり、前事業年度末に比べ18百万円減少しております。主な要因は繰延税金資産の減少（前期末比22百万円減）によるものです。

当第2四半期会計期間末の負債合計は3,432百万円となり、前事業年度末に比べ728百万円減少いたしました。流動負債は2,798百万円となり、前事業年度末に比べ679百万円減少いたしました。主な要因は仕入債務の減少（前期末比394百万円減）と、その他に含まれる未払法人税等の減少（前期末比71百万円減）及び未払金の減少（前期末比116百万円減）によるものです。固定負債は633百万円となり、前事業年度末に比べ48百万円減少いたしました。主な要因は役員退職慰労引当金の減少（前期末比51百万円減）によるものです。

これらにより当第2四半期会計期間末の純資産の部は2,560百万円となり、前事業年度末と比べ13百万円減少いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末と比べて340百万円増加し、2,513百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は402百万円（前年同期は365百万円の増加）となりました。これは主に売上債権入金の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は10百万円（前年同期は14百万円の減少）となりました。これは主に什器備品の購入及び基幹システム改修の設備投資であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は52百万円（前年同期は42百万円の減少）となりました。これは主に配当金の支払いによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的に算定することが困難であるため、未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定いたしました。詳細につきましては、2020年10月22日に公表いたしました「業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月20日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,172,824	2,513,210
受取手形	757,392	487,080
電子記録債権	448,213	366,536
売掛金	2,066,664	1,452,091
商品	353,675	308,258
その他	93,190	41,032
貸倒引当金	△1,433	△1,008
流動資産合計	5,890,528	5,167,201
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	132,786	128,889
土地	299,101	299,101
その他(純額)	37,408	32,707
有形固定資産合計	469,297	460,699
無形固定資産	26,217	24,063
投資その他の資産		
投資有価証券	46,068	60,526
その他	315,638	293,528
貸倒引当金	△12,937	△12,937
投資その他の資産合計	348,769	341,117
固定資産合計	844,284	825,880
資産合計	6,734,812	5,993,082

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月20日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	79,681	38,896
電子記録債務	473,250	354,286
買掛金	1,031,618	797,242
短期借入金	1,400,000	1,400,000
賞与引当金	72,000	45,000
役員賞与引当金	20,075	—
その他	401,808	163,236
流動負債合計	3,478,434	2,798,662
固定負債		
長期借入金	400,000	400,000
退職給付引当金	145,548	148,031
役員退職慰労引当金	136,966	85,668
固定負債合計	682,514	633,699
負債合計	4,160,949	3,432,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	611,650	611,650
資本剰余金	691,950	691,950
利益剰余金	1,272,434	1,249,629
自己株式	△11,347	△11,415
株主資本合計	2,564,686	2,541,814
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,176	18,906
評価・換算差額等合計	9,176	18,906
純資産合計	2,573,862	2,560,720
負債純資産合計	6,734,812	5,993,082

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年9月20日)
売上高	5,924,057	4,705,317
売上原価	4,907,382	3,884,435
売上総利益	1,016,675	820,881
販売費及び一般管理費	780,333	770,612
営業利益	236,342	50,268
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,406	1,502
生命保険配当金	390	423
物品売却益	1,037	966
預り金精算益	551	—
その他	1,595	2,013
営業外収益合計	4,981	4,905
営業外費用		
支払利息	3,325	3,228
その他	0	—
営業外費用合計	3,325	3,228
経常利益	237,997	51,945
税引前四半期純利益	237,997	51,945
法人税、住民税及び事業税	53,716	3,971
法人税等調整額	27,169	18,288
法人税等合計	80,885	22,260
四半期純利益	157,112	29,684

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年3月21日 至 2019年9月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年3月21日 至 2020年9月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	237,997	51,945
減価償却費	14,529	14,730
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△825	2,483
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,838	△51,298
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△599	△425
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,000	△27,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,056	△20,075
受取利息及び受取配当金	△1,406	△1,502
支払利息	3,325	3,228
売上債権の増減額(△は増加)	117,570	966,561
たな卸資産の増減額(△は増加)	78,246	45,417
前払費用の増減額(△は増加)	△2,448	△1,868
未収入金の増減額(△は増加)	24,363	52,210
その他の流動資産の増減額(△は増加)	70	1,799
破産更生債権等の増減額(△は増加)	498	△1
仕入債務の増減額(△は減少)	41,101	△394,125
未払金の増減額(△は減少)	△54,322	△111,820
未払費用の増減額(△は減少)	△12,079	△21,272
未払消費税等の増減額(△は減少)	5,796	△31,434
預り金の増減額(△は減少)	723	366
その他	963	△1,678
小計	433,288	476,241
利息及び配当金の受取額	1,510	1,516
利息の支払額	△3,301	△3,226
法人税等の支払額	△65,755	△71,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	365,742	402,975
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,665	△5,657
無形固定資産の取得による支出	△1,575	△3,220
投資有価証券の取得による支出	△422	△443
差入保証金の回収による収入	9,268	—
その他	△1,098	△1,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,492	△10,424
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△319	△67
配当金の支払額	△42,172	△52,097
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,491	△52,165
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	308,758	340,385
現金及び現金同等物の期首残高	1,971,837	2,172,824
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,280,595	2,513,210

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、会計上の見積り（繰延税金資産の回収可能性、固定資産の減損の判定、貸倒引当金）に与える影響は軽微であります。

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大による経営環境への影響は、当事業年度中は続くことを想定しており、翌事業年度以降に回復が見込まれると仮定しております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、将来において当社の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。